

”蛾“のように都市をさまよう若者たちの白昼夢は、燃え上がる炎の中で寓話となる――

監督・脚本・撮影：ワン・チャイシアン 王財祥

出演：チェン・ホンレン 陳冠任 ルー・シンユエ 藍心湄 チェン・ジェイ 陸介一 ホー・ジョンシアン 何宗憲

製作：ワン・チャイシアン 王財祥 ヤン・バオハイ 楊寶輝 音響：ドウ・ドゥー・チー 杜麗之 音樂：ツォン・スー・ミン 曾思敏

日本語字幕: 神部明世 協力: 台北駐日経済文化代表処台湾文化センター 配給: Cinema Drifters・大福
宣伝: 大福 宣伝デザイン: 100KG 原題: 給逃亡者の恰恰/英題: A Cha-Cha for the Fugitive

©FOUNTAIN FILMS CO. All Rights Reserved. 1997-2023 年 | 83分 | 台湾 | カラー | DCP | ステレオ

1997 ベルリン国際映画祭
フォーラム部門 正式出品

1997 アジア太平洋映画祭
最優秀撮影賞・最優秀編集賞
最優秀音響効果賞

<https://note.com/chachatw> 2026

[illegible]

© 1996 FOUNTAIN FILMS CO. All Rights Reserved. © 1996 噴泉電影股份有限公司 版權所有



ベルリン国際映画祭で上映されながら、公開数日で打ち切りに—— 時代を先取りした“世紀末ムービー”が、20年以上の時を経て蘇る

1997年、ワン・チャイシアン監督の長編デビュー作『逃亡者狂騒曲』は、ベルリン国際映画祭に出品された。その実験的なスタイル、大胆で分裂的な映像言語を用いて、「台湾ニューシネマ」とは異なる、新たな台湾映画の姿を世界に示した。

台湾CM界のレジェンドとして知られるワン監督は、台湾人監督として唯一カンヌ国際広告賞の金獅子賞を受賞した。しかし台湾での公開はわずか数日で打ち切れ、「忘れ去られた映画史の伝説」の一編となり、ワン監督は本作を最後に映画制作からは身を引いた。

2023年、突如『逃亡者狂騒曲』がスクリーンに蘇った。

そこには、1987年の戒厳令解除後の急激な経済成長や揺れ動く政治状況の中で、不安と焦燥感に満ちた世紀末の台湾の空気が、鮮烈に描き出されていた。

燃えあがる炎、ナイトクラブの享乐的な光、都市の中で蛾のようにうごめく若者たち——先鋭的な映像美は、90年代の焦燥と熱気を閉じ込めたまま、世紀を超えて鮮やかに蘇る。

そして今、『逃亡者狂騒曲 デジタル・リマスター版』が、世界で初めて劇場公開される。



STORY

ニューヨークに行くことを夢見るダンサー。

夜はナイトクラブで働き、昼は恋人とまどろむ。昼夜が逆転した生活を送りながら、台北の雑踏の中を漂っている。

まるで光に誘われる蛾のように。

祭りの夜、爆竹とロケット花火の光が夜の街を照らし、男ははしゃぐ恋人の姿をビデオカメラで追う。男は雑踏の中で奇怪な殺人事件を目撃し、その一部始終をビデオカメラが捉えてしまう。

謎の殺し屋に追われることになった男は、夜の街を疾走する逃亡者となる。

次第に現実と白昼夢の境界が曖昧になり、彼の世界は浸食されはじめる……

「街の中空に透明なガラスが存在し、世界を上下に隔てる。僕はその上で踊りたい——」



https://note.com/chachatw_2026

✕@chachaTW_2026 ◎@chachaTW_2026

2026年10月10日(土)より全国順次公開

一般 2,000円 / ユーロスペース会員 1,300円 / 大学・専門学校生・シニア 1,400円

渋谷Bunkamura前交差点左折

ユーロスペース
EUROSPACE

tel.03-3461-0211
www.eurospace.co.jp

